

## 五ヶ山ダムにおける発電の取り組みについて

平成25年8月20日(火)

福岡県県土整備部 河川開発課

## 五ヶ山ダムの水力発電について①

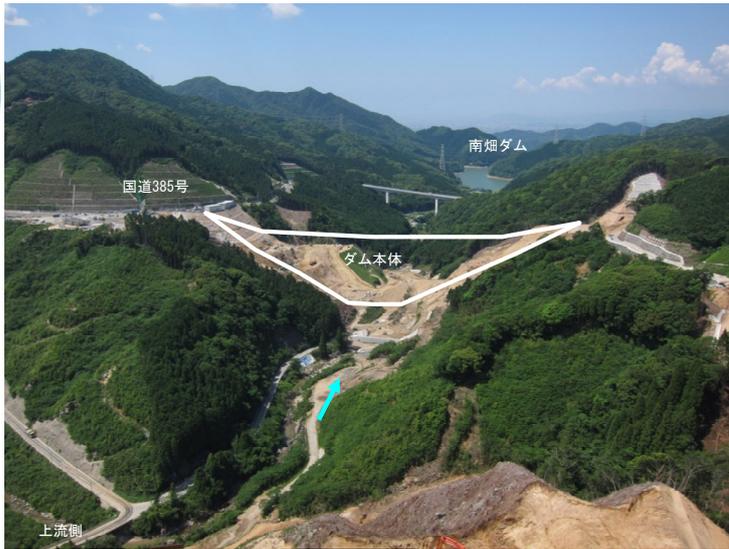
### 【五ヶ山ダムの概要】

- 場所 : 筑紫郡那珂川町大字五ヶ山  
(二級河川那珂川上流部)
- 目的 : 洪水調節  
流水の正常な機能の維持  
水道用水の供給  
渇水対策
- ダムの諸元  
高さ : 102.5 m  
総貯水容量 : 4,020 万m<sup>3</sup>
- 共同事業者 : 福岡県  
福岡市  
福岡地区水道企業団  
春日那珂川水道企業団



位置図

## 五ヶ山ダム水力発電について②

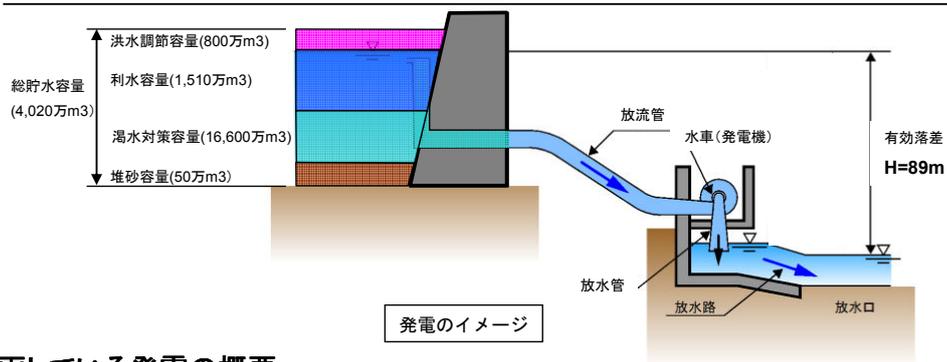


現在の状況



完成イメージ

## 五ヶ山ダム水力発電について③



発電のイメージ

### ○計画している発電の概要

- |         |   |             |  |
|---------|---|-------------|--|
| ○最大使用水量 | : 約 0.6 m <sup>3</sup> /s                             | ○年間発電量見込み   | : 約 2,400Mwh<br>(仮に1世帯年間3.6Mwh使用すると仮定した場合、<br>約700世帯分に相当します) |
| ○最大出力   | : 約 420 kw<br>(仮に1世帯3kw使用すると仮定した場合、<br>約140世帯分に相当します) | ○費用対効果(B/C) | : 約 2.3<br>(B:ダム管理に必要な電気代の節減額と売電収入など<br>C:建設工事費)             |

### ○期待される効果

- ▶ダムの管理に必要な電気を自ら発電する事により、省エネ節電効果が期待できます。
- ▶停電時などの非常時においても、安定した電源が確保でき、防災力の向上が図れます。
- ▶水力発電はクリーンエネルギーであるため、CO<sub>2</sub>の削減が図れます。